

## 薬局における薬剤師の派遣の現状

((社) 日本薬剤師会よりヒアリング)

### 1 人材の需給状況

薬局に従事している薬剤師は約9万5,000人(保険薬局約4万6,000店舗)おり、これに対して薬剤師としての登録者は27万人である。数字上では充足しているようにも見えるが、女性など未就労の者が多いことから、人材不足になっている。

例えば、耳鼻咽喉科の院外処方箋を扱う薬局では花粉症の季節には、通常時期の2～3倍の処方箋が持ち込まれるため、一時的に派遣の薬剤師を受け入れるなど増員することは経営上不可欠になっている。

### 2 多様な働き方をするニーズ

- (1) 自分の都合の良い時間に働きたいというニーズはある。2通りがあって、一つは子育てなど、やむを得ない状況の中で、少しでも社会に貢献したいという意識の人、もう一つは単に自分の都合を優先させたいという意識の人である。
- (2) 派遣会社に登録した場合、自分で求職活動をしなくとも、条件に合ったところを紹介してくれるという安心感がある。

### 3 薬局における派遣の現状

- (1) ドラッグストアの場合、実際に勤務している薬剤師はおおむね常時1名。薬剤師が急に退職した場合、届出の必要などから早急に代替要員を確保する必要が生じ、派遣を活用する場合がある。
- (2) 保険調剤を行う薬局の場合、薬剤師数も多く、ドラッグストア勤務と比較しても高度な知識・技術と積極性が求められる。このため、それぞれの薬局でのOJTも必要であり、また、派遣の薬剤師の仕事内容を限定している場合もある。

### 4 その他

- (1) 派遣制度により「多くが派遣労働者に入れ替わってしまうのではないか」という感覚的な心配はあるが、実際に派遣労働者を雇用している薬局では、そのようなことはないと聞いている。
- (2) 派遣労働者の資質に関するトラブルを回避する方策としては、きちんとした派遣会社を選ぶことが一つの方法である。派遣会社の中には、派遣登録者への教育や、(休職していたなど)潜在的な労働者を派遣する場合にも一定の再訓練を行っているところもあると聞いている。

専門医認定制協議会の加盟学会における認定医・専門医等の認定数

学会略名	名称	現在認定医数
内科学会	認定内科医	42,098名
	認定内科専門医	6,843名
小児科学会	小児科専門医	12,010名
皮膚科学会	皮膚科専門医	4,423名
外科学会	認定医	27,390名
	指導医	4,744名
整形外科学会	整形外科専門医	13,998名
産科婦人科学会	産婦人科専門医	12,038名
眼科学会	専門医	8,595名
耳鼻咽喉科学会	専門医	7,931名
	専門医 指導医	5,364名 3,025名
脳神経外科学会	専門医	5,432名
医学放射線学会	放射線科専門医	4,042名
麻酔科学会	麻酔指導医	4,857名
病理学会	病理専門医	1,747名
臨床検査医学会	臨床検査専門医	480名
消化器病学会	消化器病専門医	13,656名
循環器学会	専門医	8,748名
呼吸器学会	専門医	2,852名
血液学会	専門医	1,897名
	指導医	1,219名
内分泌学会	内分泌代謝科 (内科) 専門医	1,123名
	(小児科) 専門医	110名
糖尿病学会	専門医	2,699名
	指導医	869名
腎臓学会	認定専門医	2,316名
肝臓学会	専門医	2,890名
アレルギー学会	認定医	1,925名
	認定専門医	783名
	認定指導医	265名
感染症学会	感染症専門医	761名
老年医学会	老年病専門医	1,618名

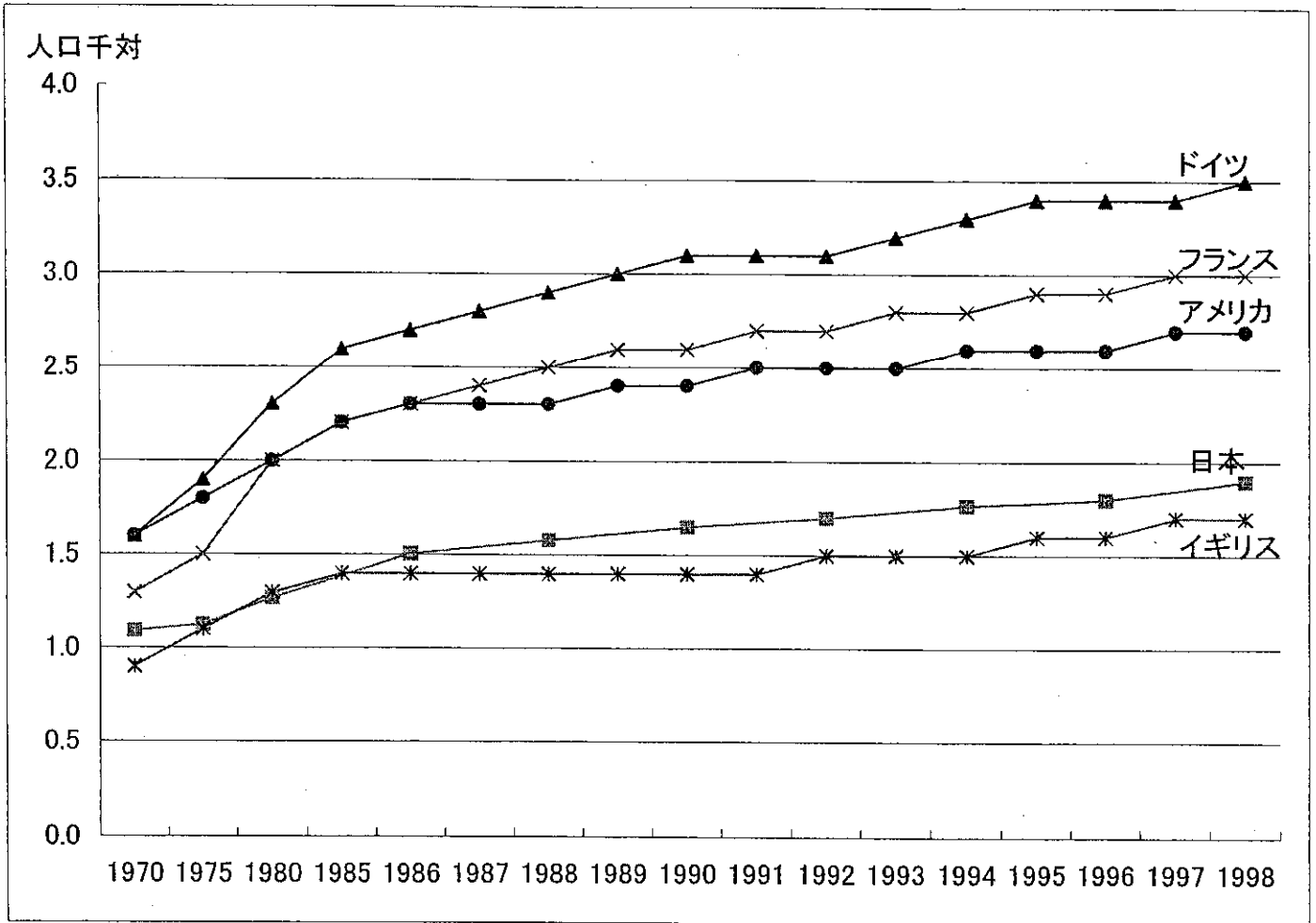
学会略名	名称	現在認定医数
神経学会	専門医	3,599名
消化器外科学会	認定医	12,427名
	専門医	1,318名
	指導医	2,840名
胸部外科学会	認定医	3,758名
	指導医	1,356名
呼吸器外科学会	専門医	417名
小児外科学会	認定医	428名
	指導医	214名
小児神経学会	小児神経科専門医	951名
心身医学会	認定医	675名
	指導医	192名
形成外科学会	専門医	1,264名
気管食道科学会	認定医	1,714名
大腸肛門病学会	専門医	1,416名
	指導医	812名
リハビリテーション 医学会	専門医	813名
	認定臨床医	4,971名
輸血学会	認定医	238名
救急医学会	認定医	2,244名
	指導医	323名
超音波医学会	認定超音波専門医	1,335名
	認知超音波指導医	673名
核医学会	核医学認定医	946名
消化器内視鏡学会	認定医	11,526名
	認定専門医	3,417名
	指導医	1,391名
リウマチ学会	認定医	3,067名
	指導医	381名
東洋医学会	認定専門医	3,556名
温泉気候物理医学会	認定医	161名
人類遺伝学会	臨床遺伝専門医	422名
臨床薬理学会	認定医	279名
	指導医	91名
産業衛生学会	専門医	104名
	指導医	299名

注：現在加盟している50学会中、精神神経学会・心臓血管外科学会・新生児学会は認定試験が実施されていないので記載していない。

(出典：専門医認定制協議会概報(平成14年7月))

医師数・看護職員数の国際比較

医師数（人口千対）の国際比較



	1970	1975	1980	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
日本	1.1	1.1	1.3		1.5		1.6		1.6		1.7		1.8		1.8		1.9
ドイツ	1.6	1.9	2.3	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.1	3.1	3.2	3.3	3.4	3.4	3.4	3.5
フランス	1.3	1.5	2.0	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.6	2.7	2.7	2.8	2.8	2.9	2.9	3.0	3.0
イギリス	0.9	1.1	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	1.7	1.7
アメリカ	1.6	1.8	2.0	2.2	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6	2.7	2.7

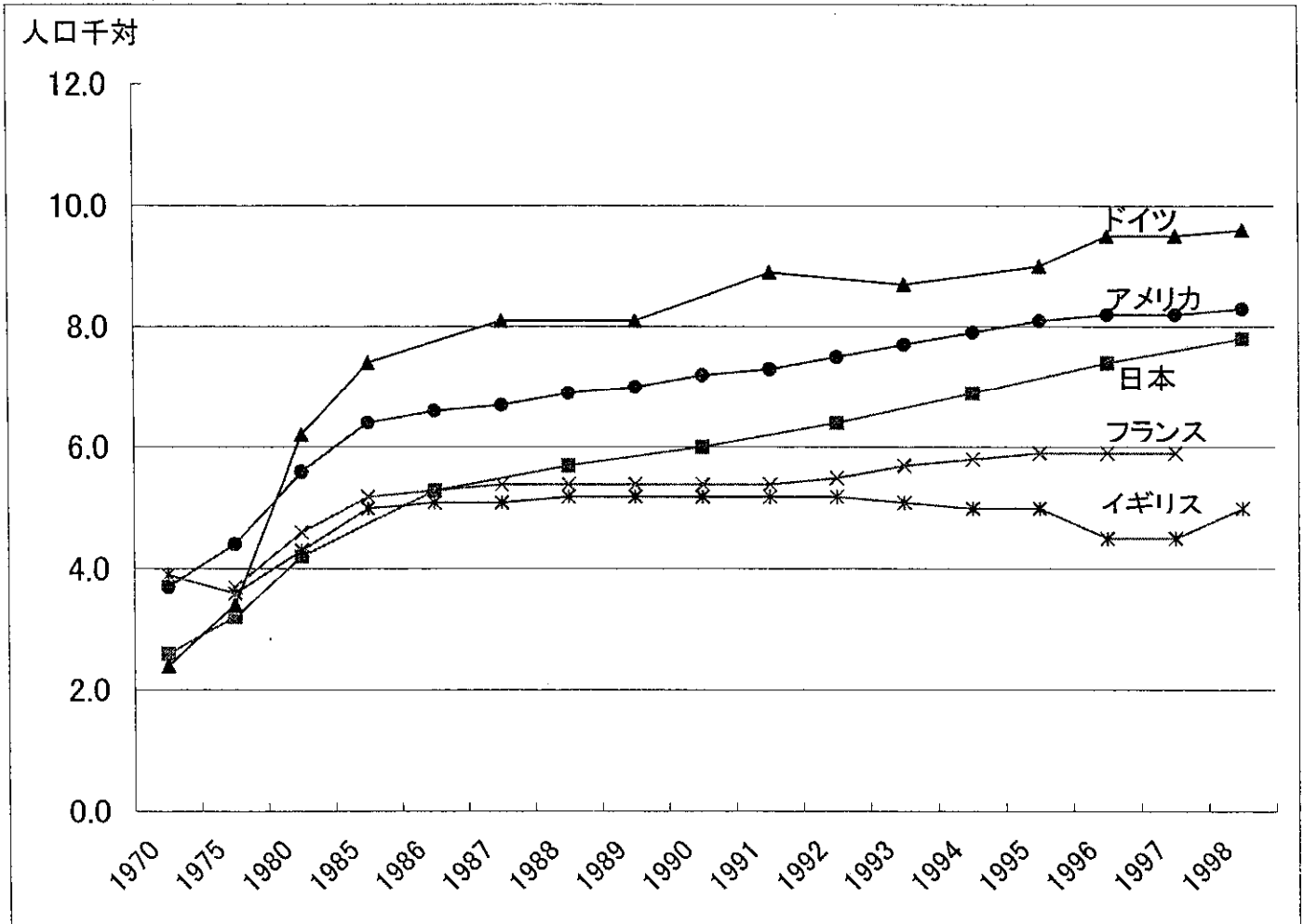
資料：日本「医師・歯科医師・薬剤師調査」、諸外国「OECD Health Data 2000」

注1) 日本は、病院及び診療所の医師数

注2) 諸外国は、OECD Health Dataの「臨床医数 (Practising Physician)」

注3) 諸外国の臨床医の定義は、OECDの統計に従った。

## 看護職員数（人口千対）の国際比較



	1970	1975	1980	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
日本	2.6	3.2	4.2		5.3		5.7		6.0		6.4		6.9		7.4		7.8
ドイツ	2.4	3.4	6.2	7.4		8.1		8.1		8.9		8.7		9.0	9.5	9.5	9.6
フランス		3.7	4.6	5.2	5.3	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.5	5.7	5.8	5.9	5.9	5.9	
イギリス	3.9	3.6	4.3	5.0	5.1	5.1	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.1	5.0	5.0	4.5	4.5	5.0
アメリカ	3.7	4.4	5.6	6.4	6.6	6.7	6.9	7.0	7.2	7.3	7.5	7.7	7.9	8.1	8.2	8.2	8.3

資料：日本「衛生行政業務報告」、諸外国「OECD Health Data 2000」

注1) 日本は、就業看護師と就業准看護師の総数

注2) 諸外国の看護職員の定義は、OECDの統計に従った。